エコドライブとやま推進協議会の活動について

資料１－１

これまでの取組み

【平成 20 年度】

- ○　エコドライブとやま推進協議会の設立（県民・事業者・行政の 24 団体で構成）
- ○　エコドライブ宣言者の募集を開始（22 年度目標：７万人※）※H21 に 10 万人に変更
- ○　アイドリングストップ装置の導入補助（商用車等 55 台）

【　21 年度】

- ○　マグネットステッカーの作成・配布（H21～H24　38,000 枚配布）
- ○　県内各自動車学校でのエコドライブ講習会の開催(17 箇所、約 250 人参加)

【　22 年度】

- ○　宣言者 10 万人達成
- ○　とやま燃費管理支援サイトの開設（～H26.5）
- ○　県民・事業者への燃費計の無料貸出し（のべ 65 台）

【　23 年度】

- ○　出前講座の開催
- ○　県民向け燃費コンテストの開催（排気量別に５部門で実施）
- ○　大気環境保全活動功労者表彰(環境省)の受賞

【　24 年度】

- ○　エコドライブ実践モデル事業の実施（６社のべ 100 台参加）
- ○　燃費コンテストの開催（燃費部門、ｱｲﾃﾞｨｱ部門で実施）
  （個人：燃費部門（約 800 人参加）　事業所：燃費・ｱｲﾃﾞｨｱ部門（60 事業所参加））

【　25 年度】

- ○　エコドライブ実践絵画コンテストの実施　（応募数：270 作品）
- ○　エコドライブ推進全国フォーラム in TOYAMA の開催
  （参加者：約 200 人　内容：基調講演、表彰式、ﾊﾟﾈﾙﾃﾞｨｽｶｯｼｮﾝ、園児によるﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ）

【　26 年度】

- ○　エコドライブ講習会＆コンテスト 2014 の開催
  参加者：20 組　内容：講習会で学んだ手法を実践、燃費改善率に優れたチームを表彰
- ○　エコドライブ 10 キャンペーンの実施
  42 の市町村・事業所を訪問し、啓発チラシを用いてキャンペーンを実施

【　27～29 年度】

- ○　とやま環境フェアでのシミュレーターを用いたエコドライブ体験会
  参加者　H27：約 120 人、H28：約 200 人、H29：約 220 人
- ○　エコドライブ宣言カードの作成・配布
  H28：約１万枚、H29：約２万枚
- ○　県ホームページのリニューアル（H29）

【　30 年度】

- ○　10 周年重点取組宣言
  各団体における「10 周年重点取組み宣言」をとりまとめ、ホームページやポスターの掲示等によりＰＲ
- ○　とやま環境フェアでのシミュレーターを用いたエコドライブ体験会　参加者：525 人
- ○　エコドライブ宣言カードの作成・配布（約２万３千枚）

【令和元～６年度】

- ○　とやま環境フェア、交通安全フェスティバルでのシミュレーターを用いたエコドライブ体験会
  参加者　Ｒ元：425 人、Ｒ３：166 人、Ｒ４：124 人、Ｒ５：126 人、Ｒ６：74 人
- ○　サポカー試乗体験会での高齢ドライバーへのＰＲ　Ｒ元：９市町村
- ○　エコドライブ宣言カードの作成・配布　（Ｒ元：約２万枚、Ｒ２：約１万１千枚、Ｒ３：約２万６千枚、Ｒ４：約２万２千枚、Ｒ５：約２万３千枚、Ｒ６：約２万６千枚）

令和７年度事業

○宣言者の募集

- ・新規免許取得者や高齢者講習受講者への呼びかけ　　宣言者 27,447 人
  （富山県指定自動車教習所協会）
- ・とやま環境フェアでのシミュレーターを用いたエコドライブ体験会
  （参加者 64 人）
- ・富山県運転免許センターでのエコドライブのＰＲ（電子掲示板等）

○エコドライブ 10 のＰＲ

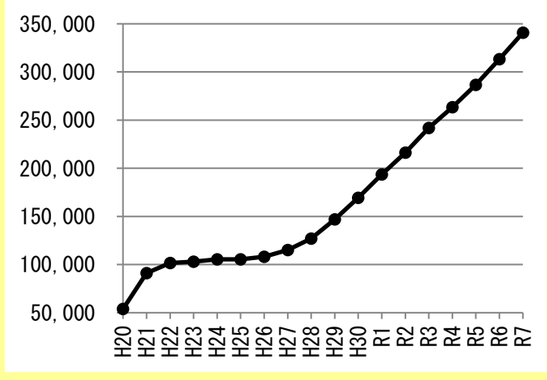
- ・エコドライブ推進月間の 11 月等に、各団体や自動車販売店・用品店と連携して、啓発用チラシの配布やポスターの掲示（参考資料２）、マグネットステッカーの配布によりＰＲ

宣言書（Ｒ７年度分）の提出
（富山県指定自動車教習所協会）

エコドライブ体験会
（とやま環境フェア 2025）

CO_2 削減量

○エコドライブ宣言者数
→340,713 人(R8.3 末現在)
推定ガソリン削減量　39,863kL
推定 CO_2 削減量　92,483t
⇒　CO_2 削減量 92,483t は、県内運輸部門排出量(H25)　248 万ｔの約 3.7%に相当



エコドライブ宣言者数の推移